

2014年3月10日

パナソニック株式会社 『新興国・途上国の社会課題解決への貢献』

今、世界の新興国・途上国では、貧困・エネルギー・教育・食料・医療・健康などにかかわる様々な社会課題を抱えています。パナソニックは、本業を通じて地域の発展に尽くすことを使命とし、地域の課題解決のために当社の技術・ソリューション・ノウハウを積極的に活用しています。具体的には、地域開発、人材開発への社会投資の一施策として、2012年度に「ソーラーランタン10万台プロジェクト」を立ち上げ、アフリカ諸国向けにも推進しています。同時に海外のNPO/NGOや国際機関など、様々なステークホルダーとの協働も強化していきます。

詳細：<http://panasonic.co.jp/citizenship/solution/>

*ソーラーランタン10万台プロジェクト

新興国・途上国の社会生活の改善と向上に貢献することを目的に、創業100周年を迎える2018年までに、計10万台のソーラーランタンを無電化地域に寄贈するプロジェクト。ウェブサイトでは、プロジェクトのメンバーが無電化地域の現状や課題、プロジェクトの進展を報告していきます。

*ライフイノベーションコンテナ

パナソニックの「創エネ」「蓄エネ」の技術を20フィートコンテナにフルパッケージ化した独立電源システム「ライフイノベーションコンテナ」によって無電化地域に電気を届け、暮らしの改善と持続可能な社会の実現に貢献することを目的に開発しました。

[誕生秘話](#)

[寄贈式典ブログ](#)

[寄贈後ブログ](#)

*Panasonic NPO サポートファンド for アフリカ

日本に拠点を置き、アフリカ諸国で活動するNPO/NGOの広基盤を助成するプログラムです。団体の活動や現地の状況を多くの人に広くお伝えして、理解を深めてもらう広報活動の継続的な展開は、会員・支援者の拡大や財源の強化などに繋がり、組織基盤強化にも資するものとなります。

[活動レポート](#)

事例紹介：

[アフリカ教育児童基金の会](#)

[テラ・ルネッサンス](#)

以上